

令和 4 年度 「こころサポーター」養成研修にいがた 実施要項

1 目 的

メンタルヘルスや精神疾患への正しい知識を持ち、地域や職場でこころの不調を抱える人やその家族に対して、地域住民や同僚が可能な範囲でサポートできるよう「こころサポーター」の養成研修を実施する。

2 主 催

厚生労働省、新潟市

※厚生労働省が「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築」を目指して実施する、『心のサポーター養成事業』のモデル自治体として本研修を開催する。

厚生労働省は、令和 3 年度から NIPPON COCORO ACTION として、地域におけるメンタルヘルスや精神疾患についての普及啓発を進め、精神疾患の予防や早期介入につなげることを目的として、心のサポーター養成事業を試行的に開始している。



3 日 時

令和 5 年 1 月 1 8 日（水） 1 3 : 1 5 ~ 1 5 : 4 5 （受講前後のアンケート実施含む）
開始 3 0 分前から入室可

4 開催方法

Zoom によるオンライン開催

5 内 容

講義およびグループワーク（120分）

こころの病気について学ぶ、こころの病気からの回復について知る、
こころをサポートする方法、ストレス対処法など（予定）

6 講 師

こころサポーター養成指導者

精神科医 福島 昇 医師（所属：新潟市こころの健康センター）

7 対象者・定員

一般市民・20名 ※Zoom が使用できるパソコン、スマートフォンをお持ちの方

8 申込方法

「かんたん申し込み受付フォーム」より申し込み（先着順）

9 その他

令和 4 年 1 2 月 4 日号の市報にいがたで広報予定。

受講者には厚生労働省の「こころサポーター」認定証を発行する。